

紙・PDF・Excel 等からの 検索可能データベース化サービス

SATテクノロジー・ショーケース2016

■ 真の意味でのペーパーレス化を！

ペーパーレス化を実施するために、とりあえず資料をPDFファイルにすることで、紙媒体を処分した——最近よく聞くことです。しかし以下のようなことはありませんか？

- 確かに紙は削減されたが、却って参照性が悪くなった
- 単なるPDF化では集計や検索ができず、利便性が上がっていない。これではデジタル化とは言えない……。

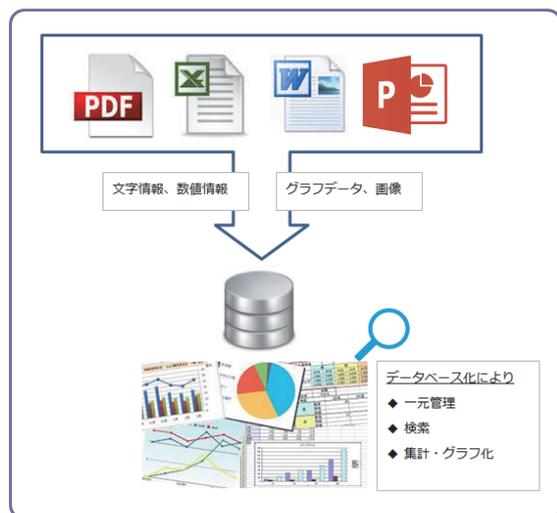
単なる電子ファイル化ではなく、**数値は数値、文字は文字としてデータベース化を行う**ことで、**集計・検索**などが可能となります。また、**画像でしか所持していないグラフも数値データにして取り込む**という事例もあります。

データベースの設計についても、**どのように利用した**いかのニーズに合わせた設計を行い、取り込み後の有効な活用をサポートいたします。

折角の有用なデータ/資料です。PDF化できただけで満足ではなく、**データの有効活用まで見据えたペーパーレス化**を行うべきだと弊社は考えています。研究者が研究に専念して頂けるよう、データベース化サービスを行っております。

■ 期待される効果

1. 眠っていたデータを、**研究に活用！**
2. 煩雑な作業は弊社に任せて、**研究に専念！**
3. **検索・集計が可能**になり、**研究がスピードアップ！**



■ よく聞く不安点

1. 大事な情報を任せて大丈夫なのか？
2. 事細かに指示するのは骨が折れる……。
3. 相当煩雑な作業だと思うがちゃんとやれるのか？

■ 弊社のデータベースサービスの利点

1. 30年超の研究支援ソフト開発・サービスの実績とノウハウがあります。大事な情報もしっかり管理可能です。
2. 長年蓄積してきた独自のノウハウで、どのような研究分野でも、打合せのご負担をできるだけおかけせずにかつ丁寧なヒアリングで用途に適したデータベースを実現可能です。
3. データベース化後の有効活用まで積極的サポートが可能です。

■ 事例

対象:【事例】化学物質の有害性データベース

ユーザ: 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
安全科学研究部門

用途: (1)生態リスク評価管理ツールに内蔵

(2)信頼性評価済みデータの活用

元文書: 環境省が公開する577のPDFファイル

作成したデータベース:

- (1) 生態毒性や物性データ・構造型など全35項目、延べ21,687件
- (2) Excelファイル〜日頃お使いの表計算ソフトで
- (3) SQLiteファイル〜データの二次活用に向けて

■ まとめ

- PDF・Excel、紙などから、文字は文字、数値は数値、というデジタルデータとして利用(集計・検索等)可能に
- データベースの構造も目的に最適な設計が可能〜最終的な利用シーンまで想定したトータルサービス
- 専用のコンバートプログラムを開発することにより、今までは諦めていたようなデータ・資料も対応可能

創業以来30年超、最先端研究支援開発で培ってきた、データベース設計などの技術と、オーダーメイドシステムを要件定義から運用までトータルで開発・サポートしてきたノウハウにより、今まではデータベース化できていなかった資料にも対応できます！ 研究推進を側面からサポートするサービスです。

代表発表者 **仁衛 琢磨 (にひら たくま)**
 所属 **ペンギンシステム株式会社**
 問合せ先 **〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-1-6**
つくば研究支援センターCB10
 TEL: 029-846-6671 FAX: 029-846-6672
 showcase@penguins.co.jp

■キーワード: (1)データベース化
 (2)ペーパーレス化
 (3)データ活用